



各位

 会社名INEST株式会社

 代表取締役社長上村陽介

 (コード番号:3390 東証JASDAQ)

 問合先取締役管理本部長 片野 良太

 (TEL:03-6894-6240)

営業損失及び営業外費用、特別損失の計上ならびに連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2020年3月期第2四半期において、営業損失及び営業外費用、特別損失を計上し、併せて2019年8月9日に公表した連結業績予想を修正することと致しましたので、下記の通りお知らせ致します。

1. 営業損失及び営業外費用、特別損失の計上

当第2四半期連結会計期間において、投融資先の財政状態及び経営状況を検討した結果、保守的な観点から当該投融資先に対する売上債権について、貸倒引当金繰入額として販売費及び一般管理費に87百万円計上し、投資有価証券について、貸倒引当金繰入額として営業外費用に202百万円計上致しました。当該貸倒引当金繰入額は、現金支出を伴うものではなくその回収等が進んだ場合には、収益として計上されることとなります。また、当社が保有する固定資産につき、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、減損損失として特別損失に22百万円を計上することとなりました。

2. 2020年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(2019年4月1日~2019年9月30日)

1 224 - 1 24 - 1					
				親会社株主に	1株当たり
	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	帰属する	四半期
				四半期純利益	純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
直近発表予想(A)	1, 300	△170	△175	△195	△3. 25
今回予想修正(B)	1, 691	△282	△472	△519	△8. 67
増減額(B-A)	391	△112	△297	△324	
増減率 (%)	30. 1	_	_	_	
(ご参考) 前期第2四半期実績 (2019年3月期第2四半期)	1, 673	△264	△259	△259	△4. 88

3. 修正の理由

当社グループは、将来に向けた収益力向上を目指し、短期的な収益源として直販事業の強化及び一人あたりの生産性向上に努めており、中期的な収益源として飲食店等の事業者を対象に、顧客のニーズにあう広告メディア等のソリューションサービスを代理店として提供する広告ソリューション事業を展開しております。2020年3月期第2四半期までのところ、直販事業及び広告ソリューション事業での販売数が当初見込みよりも好調に推移したことにより、連結売上高は前回予想を上回る見込みとなりました。また、連結営業利益、連結経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益については、上記1に記載の通り、営業損失及び営業外費用、特別損失を計上したことにより前回予想を下回る見込みとなりました。通期連結業績予想については、事業環境の変化等により変動する可能性がございますので、前回発表予想を据え置いております。通期連結業績を見直す必要が生じた場合には速やかに開示致します。

(注)上記の業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づき作成したものであり、実際の業績は様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以上